

令和5年度 介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 パッケージモデル事業 第1回研修会

日本福祉用具供給協会 広島県ブロックは、厚生労働省が実施する「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」の相談窓口として事業を展開しています。今回、パッケージモデルの研修会として「テクノロジー導入を踏まえた経営戦略としての生産性向上の取り組み」を開催します。外部環境が大きく変化する中だからこそ、環境適応力が高い柔軟な組織づくりが求められます。その手段としてテクノロジー活用を踏まえた生産性向上の取り組みを実践をしていきたいという仲間を求めています。ぜひこの機会にご参加いただき、ご検討ください。

※ 研修参加事業所から「伴走支援モデル事業所」を3施設募集させていただきます。

日時

令和5年6月19日（月） 13:00～15:00

場所

オンライン開催（※zoomを使用いたします。開始30分前の12:30より受付開始）

プログラム
内容

「テクノロジー活用を踏まえた 経営戦略としての生産性向上の取り組み」

- 12:30～13:00 Zoom受付開始
- 13:00～13:05 開会挨拶
- 13:05～14:00 講演 及び 伴走支援モデル施設募集説明
- 14:00～14:15 事例紹介（介護医療院のみり様）
- 14:15～14:20 休憩
- 14:20～15:00 実践ワークショップ^o 及び 質疑応答
- 15:00～15:00 閉会・アンケート記入

講師

鎌田 大啓 氏（かまた ともひろ）
株式会社TRAPE 代表取締役

厚生労働省の推進する介護現場の生産性&働きがい向上、
介護ICT導入などに関して豊富な実績を有しており

株式会社TRAPEが本事業においてモデルとなる事業所への伴走支援も担当



対象

中国エリア(島根県・山口県・広島県・岡山県・鳥取県)内
の介護事業所の施設長、経営層

お申し込みは裏面に

問い合わせ先 （一社）日本福祉用具供給協会 広島県ブロック 事務局
TEL : 082-877-1079
FAX : 082-877-1323
E-mail : jimukyoku@fukushiyogu-hiroshima.jp

セミナー 申込書

FAXで本紙を送信 **082-877-1323**

または

PCからこちらの Eメールアドレス へお申し込み ↓

E-mail : jimukyoku@fukushiyougu-hiroshima.jp

申込期限：令和5年6月13日（火） 厳守

申込み事業所情報

法人名・事業所名		担当者名	
住所	〒		
電話番号		FAX番号	

参加者情報

参加者氏名	参加者役職	メールアドレス等

申込時アンケート

1. 今回のセミナー参加のきっかけは？（ひとつ）

- 現場に課題が多くなるとかしたい
- 業務改善を始めたい
- 業務改善を始めましたが上手くいっていない
- ICT/ロボット導入を行いたい
- 導入したICT/ロボットをうまく使いこなせていない
- その他（以下に記入）

2. 業務改善活動をしたことがありますか？（ひとつ）

- ある（上手くいった）
- ある（現在取組み中）
- ある（上手くいかなかった）
- ない（これから取組む予定）
- ない（検討中）

3. 厚労省の生産性向上ガイドラインについて（ひとつ）

- 役立った
- 読んだがそれだけでは上手く取り組みない
- まだ読んでいない

4. 生産性向上の取り組みを行う上でどのような支援があればいいと思いますか？

（2つまで選択）

- 相談窓口
- 事例の共有
- 業務改善コミュニティ（オンライン含む）
- 外部専門家による伴走支援
- その他（以下に記入）

5. 業務改善にかかわる助成金・補助金を活用したことがありますか？（ひとつ）

- ある（ICT/ロボット導入）
- ある（業務改善支援）
- ない（ICT/ロボット導入をこれから活用したい）
- ない（業務改善支援をこれから活用したい）
- ない（活用予定はない）

6. 都道府県の基金を用いた業務改善支援事業（専門家費用の1/2補助など）について（該当をすべて選択）

- 自分の地域で支援事業があるかどうか知っている
- 自分の地域で積極的に支援事業を行ってほしい
- 事業所単位での支援なら積極的に申込みたい
- 地域のモデルとなるための支援なら積極的に手上げしたい
- 特にいま必要とはしていない

<講師への質問など>